



2025年4月18日

各位

会社名: AI フュージョンキャピタルグループ株式会社  
(コード:254A 東証スタンダード市場)  
代表者名: 代表取締役社長 澤田 大輔  
問合せ先: 財務経理部長 西田 賢一郎  
(TEL: 03-6261-9511)

## 暗号資産投資事業の事業方針決議に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、暗号資産投資事業の事業方針を決議しましたので、以下並びに添付資料のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 暗号資産投資事業の事業方針決議の経緯

当社は、2024年10月29日に中期経営計画（AI革命1.0）を策定し、様々なセクターの企業群の構造変革をもたらす可能性のある「第四次産業革命」と目されるAIを軸に、「自己投資事業」「ファンド事業」「PIPEs事業」「投資銀行事業」の4つの事業ドメインをコア領域と定め、シナジー効果を発揮しながら、それぞれが独立した事業として当社グループの利益成長をドライブすることを目指しております。

このような中、有価証券と並ぶ投資対象として暗号資産が急速に存在感を高めており、また暗号資産は当社が投資目的で保有する有価証券との価値連動性が低いオルタナティブ金融資産としての特性を有することに加え、当社が事業の軸に据えるAIと密接な関係を有することから、2025年1月30日付「子会社の設立及び新たな事業（暗号資産投資事業）の開始に関するお知らせ」にて公表のとおり、当社は上記4つの事業ドメインとは別個の新規事業として暗号資産投資事業に進出いたしました。

2025年3月28日付「第2回乃至第4回新株予約権（行使価額修正条項付）及び第5回新株予約権の発行並びに新株予約権の買取契約（ターゲット・イシュー・プログラム「TIP」）の締結に関するお知らせ」で開示のとおり、暗号資産投資のための資金調達も進めており、今般、暗号資産投資事業についての事業内容及び取組の時間軸についての事業方針を決議いたしました。

なお、当社の中期経営計画については、暗号資産投資事業も含めた形で見直しを行うことを予定しております。

#### 2. 暗号資産投資事業の事業方針の概要



既に開始済の「暗号資産への投資・保有」以外の事業を、「2026年3月期より取組予定」のものと「将来的な取組を計画」のものに分類し、時間軸も含む方針を策定しております。

	事業の内容	取組開始時期
1	暗号資産への投資・保有	既に開始済
2	暗号資産の運用	2026年3月期より取組予定
3	暗号資産レンディング事業	2026年3月期より取組予定
4	LPSによる暗号資産投資事業	2026年3月期より取組予定
5	プロ投資家向けトークン販売事業	将来的な取組を計画
6	IEO事業	将来的な取組を計画

### 3. 今後の見通し

上記の事業方針に沿って、今後各事業への具体的取組を進めてまいります。本件による当社の連結業績への影響については、現在精査中であり、今後公表すべき事実が生じた場合には、速やかに開示いたします。

#### 添付資料:

暗号資産投資事業の事業方針

以上

# 暗号資産投資事業の事業方針

2025年4月18日

AIフュージョンキャピタルグループ株式会社  
ミライコイン株式会社



# 1. 暗号資産への投資・保有 ⇒ 既に開始済

## □ 暗号資産への投資・保有

- 有価証券と並ぶ投資対象として存在感を高める暗号資産が、「当社が投資目的で保有する有価証券との価値連動性が低いオルタナティブ金融資産としての特性を有すること」および「当社が事業の軸に据えるAIと密接な関係を有すること」から、当社の100%子会社であるミライコイン株式会社において、ビットコイン（BTC）をはじめとする暗号資産に投資・保有をいたします。
- 暗号資産への投資・保有は既に開始しており、本日までに3億円の投資を実行済、また、3月28日公表の調達資金額（約30億円\*注）は全額暗号資産への投資に使用いたします。
- 今後の暗号資産を取り巻く環境変化、暗号資産自体の進化や価値変動、そして世界経済の変動に備え、当社グループ資産の一定額を常に暗号資産にて中長期で保有し続けます。



\* 注: 新株予約権の行使価格の修正により、調達額は増減する可能性があります

# 2. 暗号資産の運用 ⇒ 2026年3月期より取組予定

## □ 暗号資産の運用

- 暗号資産のステーキング(\*1)やレンディング(\*2)等、当社グループにて中長期で保有する暗号資産の運用を行うことで、保有し続けるだけではなく、暗号資産の運用により収益の獲得を図り、獲得した暗号資産を再投資することで保有量の増加をはかります。
- 暗号資産の運用については、運用のプロフェッショナルと提携し、各暗号資産銘柄への適切な資産アロケーションを行い、高効率な運用を目指します。
- (\*1) 保有している暗号資産をブロックチェーン・ネットワークに「預ける（ステーキングする）」ことにより、暗号資産のブロックチェーン維持に協力することで、預けた量や期間等により報酬が受取り可能な仕組み。
- (\*2) 保有している暗号資産を暗号資産交換業者などの第三者に貸し付けることで、貸借料を得られる仕組み。



# 3. 暗号資産レンディング事業 ⇒ 2026年3月期より取組予定

## □ 暗号資産レンディング事業の定義

- 当社グループが暗号資産保有者様から暗号資産を預かり、一定の利率を提供しつつ運用で収益を獲得する事業です。いわゆる、中央集権型（CeFi）レンディングとなります。
- 暗号資産保有者様は、比較的高い利回りを確保できる一方、暗号資産そのものの価格変動リスク、セキュリティリスク、ロックアップリスクなどを負うこととなります。

## □ 当社グループが暗号資産レンディング事業を行う理由

- 暗号資産高額保有者のみを対象として、限られた量的枠内において運用を行って高利回りを追求する事で、お客様との信頼関係獲得に努めます。
- 「暗号資産レンディング事業」のお客様の中から、今後当社グループが行う「当資料の他ページに記載のその他の暗号資産事業」における協業者を選定いたします。



暗号資産保有者

**預かり**



**利息・返金**



暗号資産  
**運用**



# 4. LPSによる暗号資産投資事業 ⇒ 2026年3月期より取組予定

## □ LPSとは

□ 投資事業有限責任組合法に基づくファンドのことを意味します。従来はベンチャーキャピタルやPIPEs事業者のように株式や派生商品への投資が中心でしたが、2025年4月より暗号資産（トークン）への投資ができるように法改正がなされました。

## □ 当社がLPSによる暗号資産投資事業を行う理由

- 当社はベンチャーキャピタル事業においてLPSの組成実績を多数有しており、投資対象を暗号資産とすることで、LP（投資家）の適切なアセットアロケーションのお手伝いをいたします。
- 今後、当社が標榜するAIやブロックチェーンを活用するWeb3分野に属するベンチャー企業への投資手段として、株式のみならず、ベンチャー企業が発行するトークンが含まれるようになるため、その準備的要素もございます。



LPS  
(投資事業有限責任組合)

出資



プロ投資家



管理



MIRAICOIN  
ミライコイン株式会社

# 5. プロ投資家向けトークン販売事業 ⇒ 将来的な取組を計画

## □ プロ投資家向けトークン販売とは

- 2025年4月9日に、適格機関投資家向け暗号資産の販売に関する規則等が日本暗号資産等取引業協会により制定されました。ベンチャー企業等が発行するトークンを、暗号資産交換業者が審査の上、適格機関投資家に販売できるものです。
- 現在、プロ投資家向けトークン販売事業は、暗号資産交換業者しか行うことができないため、当社グループとしては「将来的な取組を計画」している事業と位置付けております。

## □ 当社グループがプロ投資家向けトークン販売事業を行う理由

- 当社グループが標榜するAIやブロックチェーンを活用するWeb3分野のベンチャー企業への投資手段として、発行体であるベンチャー企業を審査の上で発行するトークンを販売するという事業であり、既存事業との親和性が高いものと判断しております。
- 現在は、当社の体制が未整備（暗号資産交換業者として未登録）のため、体制整備が整備された後に将来的な取組を計画しています。



IEO審査  
暗号資産交換業者





## 6. IEO事業 ⇒ 将来的な取組を計画

### □ IEOとは

- 「Initial Exchange Offering」の略で、暗号資産交換業者がベンチャー企業（プロジェクト）の審査を行い審査を通過した企業が発行するトークンを販売するものであり、株式の新規上場と似た仕組みとなっています。
- ICO（Initial Coin Offering）と似ていますが、ICOは暗号資産交換業者の審査がなく、企業またはプロジェクトが自由に発行できるものとなりますので、IEOの方が信頼性が高くなります。

### □ 当社がIEO事業を行う理由

- 当社が標榜するWeb3分野に属するベンチャー企業への投資手段として、発行体たるベンチャー企業を審査の上で発行するトークンを販売するという事業であり、既存事業との親和性が高いと判断しております。
- 現在は、まだ法及び当社体制が未整備（暗号資産交換業者として未登録）のため、法及び当社体制が整備された後に将来的な取組を計画しています。



IEO審査

暗号資産交換業者

